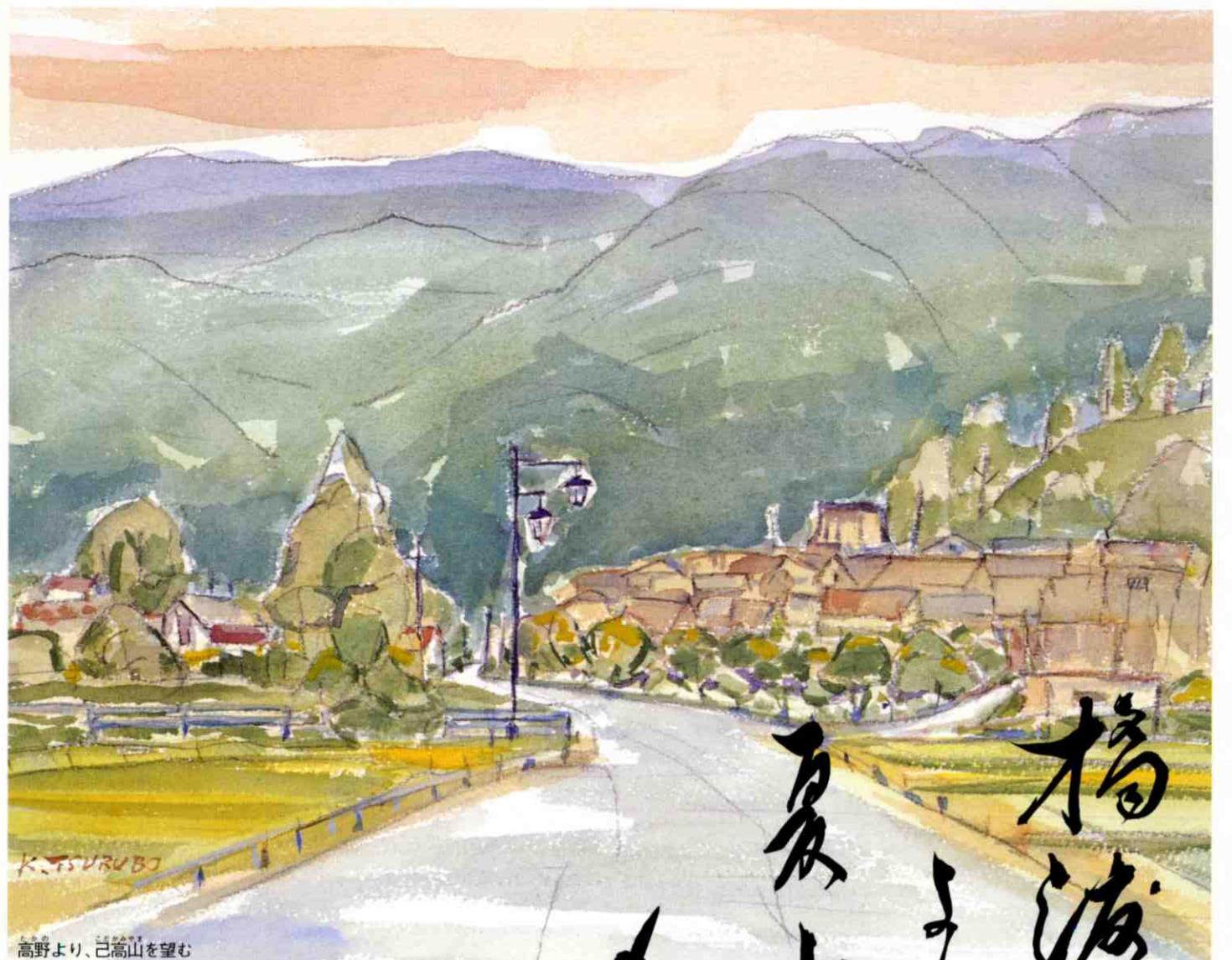


—潤いを未来に—

たかとき川

THE TAKATOKI RIVER INFORMATION Vol.2

いま昔



●夏季号●

橋渡る より夏山を 近くせり

俳句／谷口秋翠
画／鶴房健藏

鶴房 健藏



丹生ダム広報誌

季刊 たかとき川 いま昔

「夏季号」

発行・水資源協会

監修・高時川治水対策促進協議会

1996年8月発行

表紙の俳句

橋渡る より夏山を 近くせり 秋翠



この絵の手前に高時川に架かる橋がある。橋を渡って真直ぐ集落の中へ入る道の傍に立ち止まって青嶺を見上げると、より間近に山滴るという感じがする。

谷口秋翠

大正14年8月生まれ。余呉町東野在住。
昭和12年小学校卒業と共に山林労働一筋に生きる。平成7年5月丹生ダム建設事業により現在地へ移住。
現在伊香文芸会会員、湖北文芸社「鳩」同人。

表紙絵



鶴房 健藏

昭和9年7月5日生まれ
光風会員出品 日展出品 滋賀県展委員
滋賀県美術協会理事 日本美術教育学会会員
滋賀大学教育学部教授 八美会主宰

ダム事業のような大規模工事をすすめるに当つて当然のことながら流域の方々のご理解を得ることがますます大事だと感じているこのごです。

その目的の一つである治水事業につきましても、今日までの先人達のたゆまざる努力のおかげで洪水被害を受けた度合は小さくなっています。川沿いの住民の方々は安心して住宅を建て、工場は進出し、街は広がり、生活水準は向上します。

ところが、その頼みの治水安全度は人々が思っている程高いものでは無く、一度大洪水で被害が出ると、想像を超えた大変な被害を受けることとなるのです。

ダム事業について疑問なり、御意見がございましたら遠慮無くお訊ねください。湖北の人々に愛され親しまれるダムとなるよう、皆様の御理解と御協力を得て事業の推進に努めてまいりたいと思つております。

災害は忘れたころに、あるいは忘れずにやつて来るといいます。防災に不斬の関心が大事です。ダムは上流で大水を貯めますので下流における増水を効果的に減らすという防災上の大きなメリットを持つています。

丹生ダム所長あいさつ

災害は忘れたころに、あるいは忘れたころに、あるいは忘れずにやつて来るといいます。防災に不斬の関心が大事です。

A

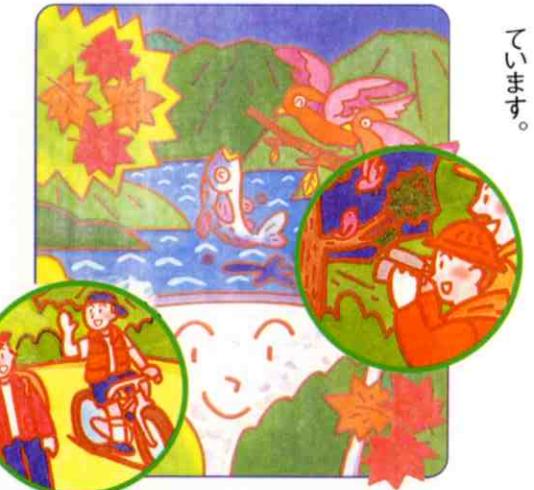
Q

丹生ダムの環境に対する取り組みについて教えて下さい。

A

Q

丹生ダムなんでもQ&A ?!



編 ● 集 ● 後 ● 記

丹生ダム建設事業を関係地域の皆様方に知っていただき、ご理解いただくために「たかとき川いま昔」を発行しましたところ、当地方に知識のある方、まだ当地方にこられたことのない方、若い方からご年配の方まで多数の方から激励とご要望のお手紙をいただきありがとうございました。

今後ともわかりやすく、居ながらにして情景を想像できるような内容の記事、またお便りの中にも数多くありました自然と調和した丹生ダムの完成に努力してまいりたいと思っておりますので、今後ともご協力・ご支援をお願いします。

Q
QUIZ?

今回のクイズは…

このコーナーでは、毎回クイズに正解された皆さんの中から、抽選で10名様に素敵なプレゼントをお送りします。

流域には食べておいしい山菜が20種類以上あります、このうちウワバミソウは地元の人間に何と呼ばれているでしょうか？

皆さんからのたくさんのご応募をお待ちしています。

【お便り、情報、クイズの解答のあて先】
読者の皆さんからのお便り、情報、クイズの解答については、それぞれ「氏名・年齢・職業・住所・電話番号」を明記の上、下記のあて先までハガキでお送りください。

〒529-05 滋賀県伊香郡余呉町坂口819
水資源開発公団 丹生ダム建設所
広報誌クイズ係

*クイズの解答の締切は平成8年9月30日付
消印有効です

創刊号のクイズに多数のご応募をいただきありがとうございました。
応募総数234件、内正解数231件で抽選の結果、下記の方々がご当選されました。

今回もたくさんのご応募をお待ちしております。

びわ町 細江 岸本 翼様(10才)	木之本町川合 川辺宗一様(46才)
長浜市神照町 加納基保様(67才)	高月町 東阿閉 福田 正男様(62才)
長浜市南呉服町 石地 治様(10才)	高月町 高月 上松 和子様(62才)
長浜市本庄町 小川亜希子様(28才)	浅井町 内保 堀 廣次様(50才)
余呉町中河内 北川浜枝様(61才)	長浜市鳥羽上南町 中尾 博次様(53才)